ジェネラティブトランプ(スペードA)

自分の作品「Prism Scope」のアルゴリズムを利用して、スペードAのトランプを 作ってみました。

スペードマークや「A」の文字は、「Prism Scope」の画像でマスクすることで、 線のみで構成されているように見せています。カード全体に赤や青の線を描いている 「Prism Scope」のアルゴリズムを使って描画しています。 部分では、

```
PGraphics mask, graphic, lines;
PImage img, suit;
int offsetX = 1;
void setup() {
 size(1000, 1618);
                                                   作成します。
  img = loadImage("img.png");
 suit = loadShape("spade.svg");
 mask = createGraphics(width, height);
 mask.beginDraw();
 // 省略:小さいスペードと「A」を描画
 mask.endDraw();
 graphic = createGraphics(width, height);
 graphic.beginDraw();
  // 省略:スペードと「A」をマスクするための画像を描画
 graphic.endDraw();
 graphic.mask(mask);
  image(graphic, 0, 0);
 lines = createGraphics(width, height);
void draw() {
 background(0);
 image(graphic, 0, 0);
 lines.beginDraw();
  lines.clear();
 lines.translate(width/2, height/2);
  for (int x = -width; x < width*2; x++) {
    float r = map(noise((x+offsetX)/800.0),
                  0, 1, -PI, PI);
    float h1 = radians(x/12.0-180*sin(r));
    float h2 = radians(x/12.0+180*sin(r));
   lines.stroke(x/8, 10+90*cos(r), 100, 50);
    int qW = width/3;
   lines.line(qW*3*cos(h1), qW*3*sin(h1),
               -qW*3*cos(h2), qW*3*sin(h2));
 }
 offsetX += 10;
 lines.endDraw();
 image(lines, 0, 0);
```

「Prism Scope」の画像で マスクする用意として、 PGraphicsでレイヤーを

スペードマークはsvg形式 で用意しておき、マスク するレイヤーに描画して おきます。

「Prism Scope」の画像を マスクされるレイヤー graphicに描画し、用意し ておいたmaskレイヤーで マスクします。

アルゴリズムで線を描く レイヤーlinesをframeごとに 更新し続けることで、 マークや「A」の模様を変え ないまま、時間が経つごとに 線が少しずつ変化していく ようになります。